

正確な測量を基に

《2026年》
10/14

地域貢献でリンク整備

三ッ輪建設工業（中塚博靖社長）は、茶路小中学校でスケートリンクの外枠を設置する地域貢献活動を行いました。

職員7人が作業に当たり、リンクの輪郭を描いた後、線に沿って木の枠を鉄の杭で固定しました。土木部工事担当の佐久間欣市部長は「子どもたちが楽しくスケートを滑ってくれたらうれしいです」と話しました。



縦最大70m、横30mの外枠を設置しました

演奏と歌声のハーモニー

《2026年》
10/11

白糠吹奏楽団 ふれあいコンサート

白糠吹奏楽団（見島幸蔵団長）が主催する「ふれあいコンサート」が社会福祉センターで開かれました。

釧路市を拠点として活動する混声合唱団「コール・カンパニーレ」と白糠吹奏楽団の合同演奏は町内では初めてです。

コンサートでは吹奏楽による迫力ある演奏と、合唱による美しい歌声が会場を魅了しました。



アンコールでは「ふるさと」を全員で合唱しました

熱狂奏でた白糠の4バンド

《2026年》
10/17

ぬかバン!2026

白糠で活動するバンドによる音楽の祭典「ぬかバン! 2026」が社会福祉センターで開かれました。1985年頃から続くイベントで、名称を「ウィー・アー・ザ・シラヌカンバンド」から改めて初開催となりました。

アンピシリン、ザ・ミストーンズ、ワイズ、路地裏の4バンドが出演し、力強い歌声や迫力ある演奏で、会場に集まった200人の観客を熱狂させました。



今年で結成45周年を迎えた路地裏がトリを飾りました

直木賞受賞作家が語る

《2026年》
10/15

河崎秋子氏 講演会 『道東の野生と人の営み』

大地みらい信用金庫白糠支店40周年記念事業として、直木賞受賞作家の河崎秋子氏による講演会が社会福祉センターで開かれました。

別海町の酪農家の元で生まれ育ち、白糠の羊農家で研修した自身の経験や、道東の狩猟の歴史について講演し「経験したことを形に残し、伝えてほしいというのが物語に携わる人間としての願い」と語りました。



白糠が舞台の小説『ともぐい』への思いを語る河崎氏